TOSHIBA

東芝オートリバースカセットユニット取扱説明書

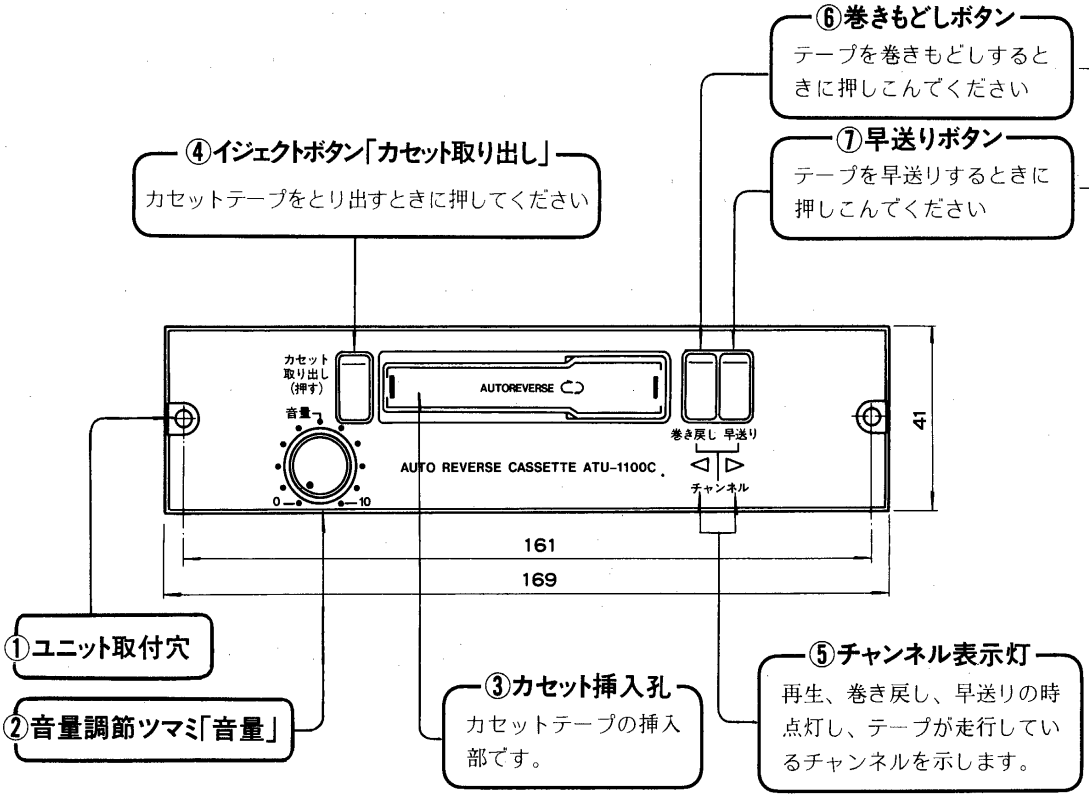
ATU-1100C

このたびは東芝オートリバースカセットユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めのカセットユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

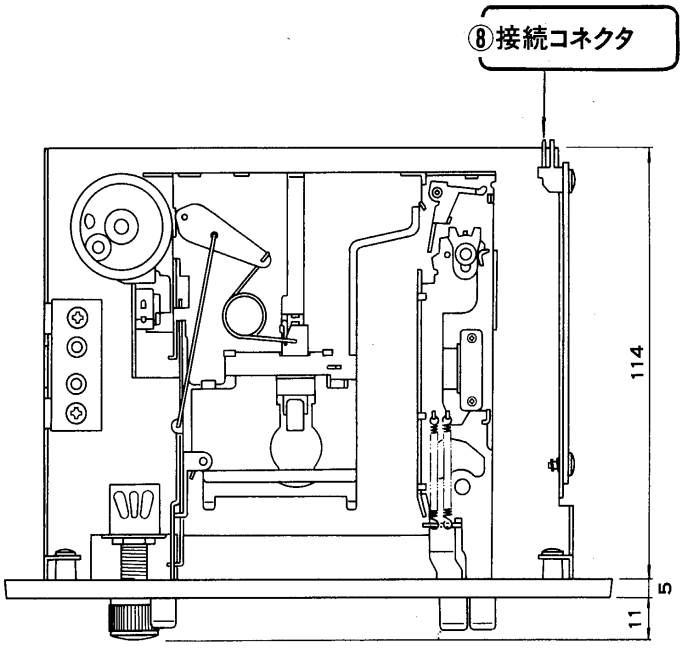
各部のなまえとはたらき

■前面

単位：mm



■上面



工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

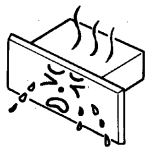
<生産完了 2006年02月08日>
ATU-1100C (1 / 6)

特にご注意を

設置上のご注意

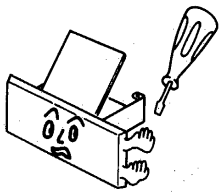
温度や湿度の高い所はさけて

- 直射日光のさしこむ窓や暖房機器の近くなどはさけて、通風のよい場所に設置してください。



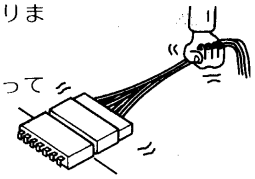
改造は絶対にしないで

- もとどおりの性能が得られなかったり、故障の原因となります。
- **改造や分解は絶対にしないでください。**



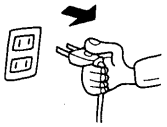
コネクタの抜き差しはコネクタを持って

- コードを引っ張ると断線の原因となります。
- コネクタの抜きさしはコネクタを持って行ってください。



組み込むときは必ず電源コードを抜いて

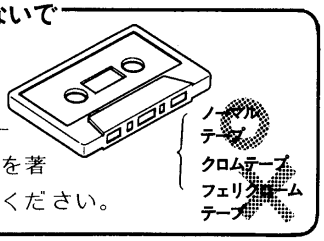
- 機器に組みこむときは組みこむ機器の電源コードを必ずコンセントから抜いてください。



使用上のご注意

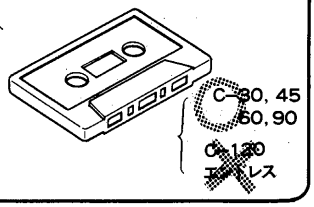
ノーマルテープ以外は使わないで

- 使用できるテープはノーマルテープだけです。
- クロムテープ,フェリクロムテープを使用しますとヘッドの寿命を著しく縮めますので使用しないでください。



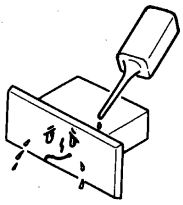
C-120テープ,エンドレステープは使わないで

- C-120およびエンドレステープはまきつきをおこすことがありますので使用しないでください。



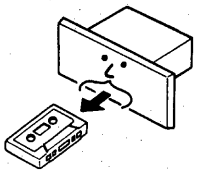
注油はしないで

- モーターなどの可動部分には注油しないでください。



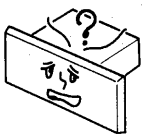
使わないときはテープをとり出して

- 使用しないときはテープをとり出しておいてください。
- テープをセットしたまま長時間おきますと故障の原因となります。



次のような場合はそのままにしておくと危険

- **急に異常(音が出ないなど)が生じたときは**
  すぐに組み込んだ機器の電源スイッチを「切」にし、必ず電源プラグを抜いてお近くの販売店か東芝サービスステーションにご相談ください。



お手入れ

定期的に清掃を、シンナー・ベンジンは使わないで

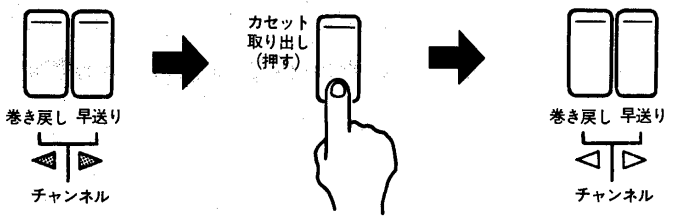
- テープヘッドにゴミがつくと音質が悪くなり音とびの原因となります。またピンチローラが汚れているとテープを巻きこむことがありますので定期的に清掃してください。
- 清掃はやわらかい綿または無水エチルアルコールをひたしたやわらかい布で汚れをふきとってください。シンナー、ベンジンなどは使わないでください。
- このとき、ヘッドにキズをつけたり、磁石や鋼鉄製のものを近づけないようご注意ください。

使いかた

1．カセットテープを入れる前に

●音量調節ツマミ②を左いっぱいに回してください。

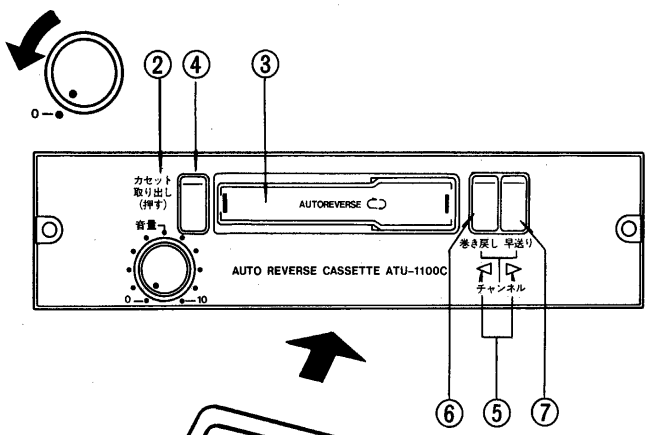
●チャンネル表示灯⑤が消えていることを確認してください。点灯していましたらイジェクトボタン（「カセット取り出し」）④を押してください。チャンネル表示灯⑤が消えてスタンバイ状態となります。

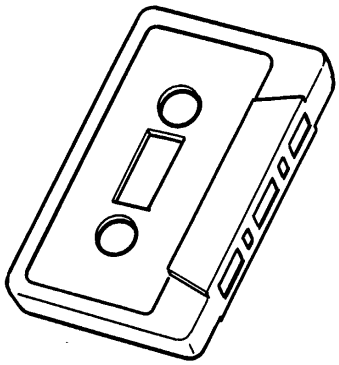


チャンネル表示灯が点灯していたら

イジェクトボタンを押してください。

チャンネル表示灯が消え、スタンバイ状態となります。





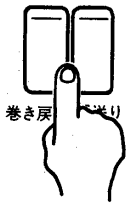
2．カセットテープをカセットテープ挿入孔③に差しこんでください。

●チャンネル表示灯⑤が点灯し再生が始まります　。

3．ご希望のチャンネルに合わせてください。

●巻きもどしボタン⑥と早送りボタン⑦を**両方同時**に押すとチャンネルがきりかわります。

●ご希望のチャンネルにセットしてください。



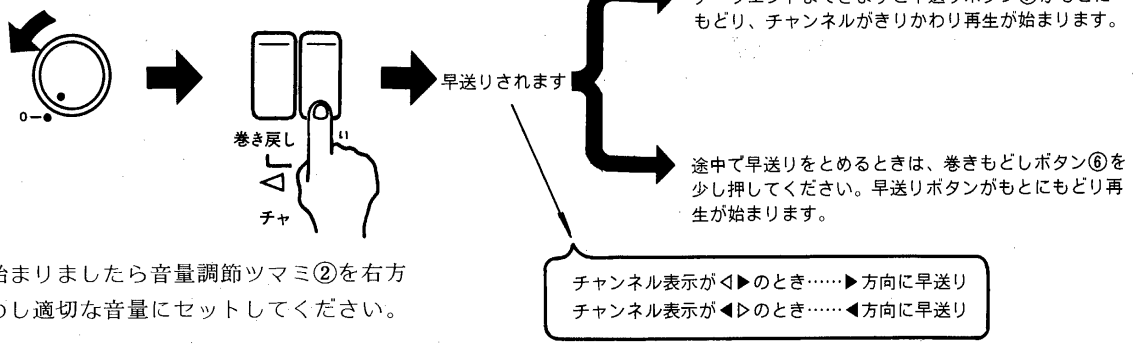
4．音量調節ツマミ②をまわして音量を調節してください。

●テープエンドまできますと自動的にチャンネルがきりかわり、再生を継続します。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

5．早送りするとき

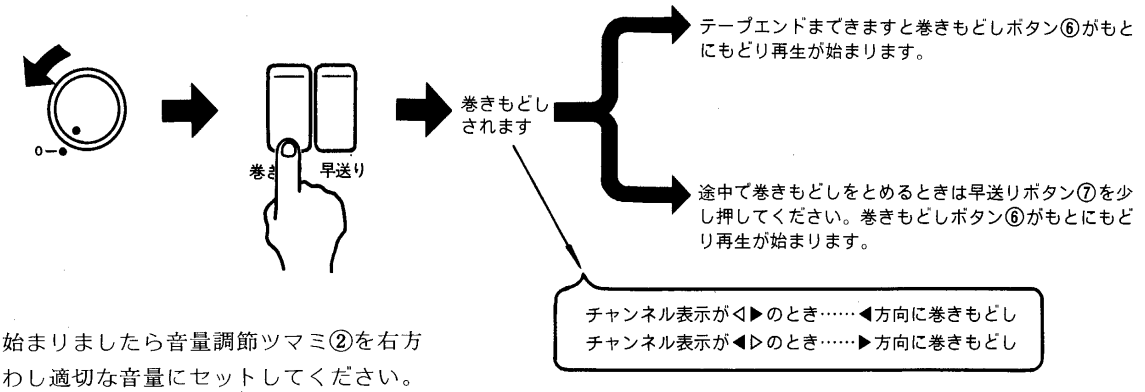
●音量調節ツマミ②を左いっぱいにまわし、次に早送りボタン⑦を押しこんでください。



●再生が始まりましたら音量調節ツマミ②を右方向にまわし適切な音量にセットしてください。

6．巻きもどしするとき

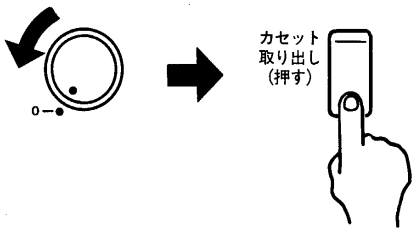
●音量調節ツマミ②を左いっぱいにまわし、次に巻きもどしボタン⑥を押しこんでください。



●再生が始まりましたら音量調節ツマミ②を右方向にまわし適切な音量にセットしてください。

7．使い終ったらイジェクトボタン（「カセット取り出し」）④を押してください。

●使い終ったら音量調節ツマミ②を左いっぱいにまわし、次にイジェクトボタン（「カセット取り出し」）④を押し、カセットテープをとり出してください。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは組み込んだ機器の電源を切ってお買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なおご相談されるときは機器の形名(ATU-1100C)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。なお、ご相談される前にいま一度下表の項目を点検してください。

症　状	点　検　項　目	処　置
カセットテープを入れても動作しない	組み込んでいる機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	電源プラグをコンセントにさしこんでください
音が全く出ない	音量ツマミが"0"の位置になっていませんか	音量ツマミを右方向にまわし、適切な音量に調節してください。
音が小さい、ふるえている（回転ムラ）	テープが消耗していませんか	新しいテープと交換してください。それでも直らないときは販売店か東芝サービスステーションにご相談ください。
音質が悪い	ノーマルテープ以外のテープを使っていませんか	ノーマルテープと交換してください。

TOSHIBA

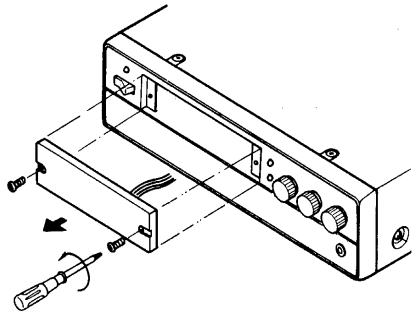
東芝オートリバースカセットユニット 工事説明

ATU-1100C

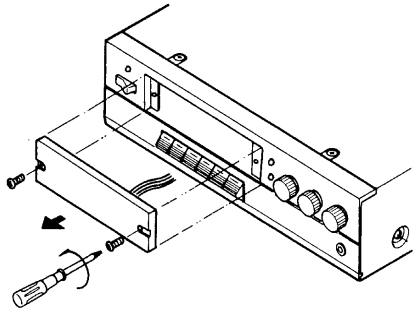
組み込みかた

①卓上形アンプおよびユニット収納プリアンプのブランクパネルを はずしてください。

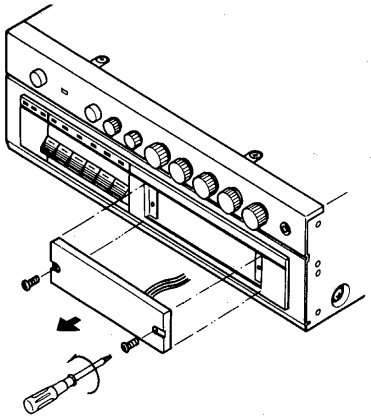
AVA-104, AVA-204



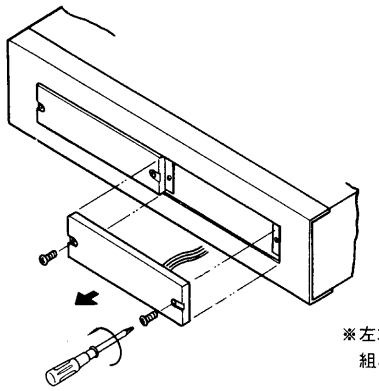
AVA-304, AVA-604



AVA-305,AVA-605,AVA-1205



AVX-1200A

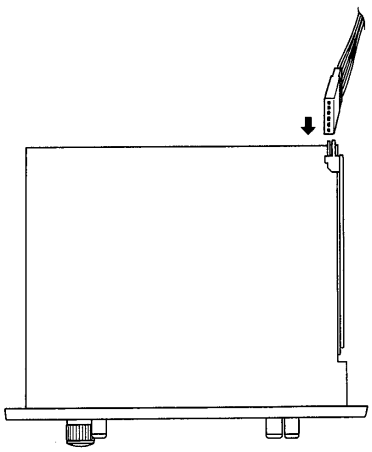


※左右どちらへでも
組み込めます。

- ユニット接続用コードは先端（コネクタ）がブランクパネルの裏側にねじ止めしてあり、ブランクパネルといっしょに接続コードが引き出せます。
- ユニット収納プリアンプ（AVX-1200A）は左（ユニット1）、右（ユニット2）どちらへでも組み込めます。

②接続コードをブランクパネルからはずし、先端のコネクタにしっかりとさしこみ接続してください。

③接続し終わりましたらユニットを アンプ のユニット収納部にさしこみ、パネル をねじ2本で本体パネルに固定してください。

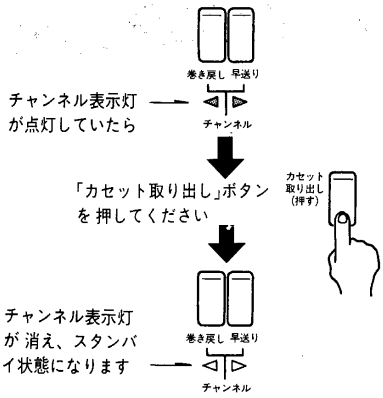


お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2006年02月08日>
ATU-1100C (5 / 6)

④組み込みが終わりましたらアンプの電源を入にしチャンネル表示灯⑤が点灯するかを確認してください。

- 点灯しないときはそのまま使用できます。
- 点灯しましたらカセットメカがおりていますのでイジェクトボタン(「カセット取り出し」)④を押してください。チャンネル表示灯⑤が消えスタンバイ状態になります。



ご注意

- 収納するとき、接続コード、コネクタに無理な力が加わらないようにしてください。

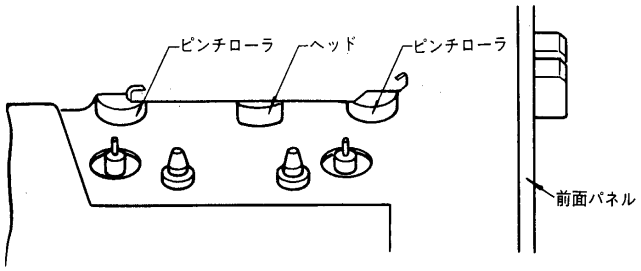
ヘッド、ピンチローラの清掃のしかた

①組み込んだ機器の電源を切にしてください。
②パネル止めねじ（２ヶ）をはずし、カセットユニットを引き出してください。

ご注意

- コネクタ部に無理な力が加わらないようご注意ください

③綿棒またはやわらかい綿、無水エチルアルコールをひたしたやわらかい布で図のヘッド、ピンチローラの汚れを拭きとってください。



ご注意

- ヘッドにドライバーなどの鋼鉄製のものや磁石を近づけないでください。
- ヘッドにキズをつけないようにしてください。
- ベンジンやシンナーは使わないでください。

規　格

使用電源	DC12V
消費電流	DC150mA
出力	−20dBs，10kΩ，不平衡
周波数範囲	100Hz～7000Hz
適合テープ	フィリップス形コンパクトカセットテープ（C-30/C-45/C-60/C-90）
テープ速度	4.75cm/sec.
ワウフラッタ	0.38%　WRMS以下
早送り、巻きもどし時間	約180秒（C-60使用時）
回転部寿命	約1000時間
外形寸法	169（幅）×41（高）×130（奥行）mm
外観色調	パネル：樹脂、ブラックメタリック塗装 その他：メッキ鋼板
使用温度範囲	0℃～40℃
重量	約520g
付属品	取扱説明書×１ 東芝お客様ご相談センター一覧表×1
組み込み適合機器	AVA-104，AVA-204，AVA-304，AVA-604 AVA-305，AVA-605，AVA-1205 AVX-1200A

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463−8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください

(1229) A
<生産完了2006年02月08日>
ATU-1100C (6 / 6)